

令和4年度第76回千葉県中学校総合体育大会 バasketボール大会

女子準決勝 戦評

〔女子準決勝〕

	21 - 5		
	16 - 7		習志野市立
昭和学院中学校	71	34	第一中学校
	22 - 8		
(市川・浦安)	12 - 14		(習志野)

【評】

関東大会出場をかけた準決勝、昭和学院は#5藤松のドライブやゴール下の得点で流れをつかむ。習志野一は昭和学院のディフェンスのプレッシャーの前になかなか得点できない。しかし、習志野一#4熊倉のドライブ、#6岩瀬のジャンプショット、#14小山のドライブなどで攻める。第2Q開始早々、習志野一#7須藤の3ポイントが決まる。その後昭和学院は#4石井、#5藤松のシュートで流れを取り戻そうとする。習志野一は厳しいディフェンスで食い下がるも、昭和学院は高さを生かしたゴール下での得点を重ね、前半を終える。

第3Q立ち上がり、昭和学院は激しいディフェンスからの速攻やドライブで得点を重ねる。習志野一は#6岩瀬の速い攻撃で得点を狙う。第4Q、習志野一は合わせのプレーから#14小山のドライブ、#6岩瀬の速攻で得点し、ディフェンスでも最後までボールを追い続けたが、昭和学院が落ち着いてゲームを進め試合終了。昭和学院が決勝進出を決めた。敗れはしたものの、全力プレーを貫いた習志野一も素晴らしいチームであった。

〔女子準決勝〕

	9 - 12		
	10 - 8		船橋市立
翔凜中学校	48	53	七林中学校
	15 - 9		
(君津)	8 - 13		(船橋)
	6 - 11		

【評】

翔凜はハーフマンツー、七林はオールマンツーマンでスタート。前半は両者とも激しいディフェンスでなかなか得点が決まらない展開となる。翔凜は#87池邊の速攻や#39高橋侑の合わせのシュートで得点を重ねる。対して七林は#4伊東、#12鈴木のドライブや#5中尾のインサイドで得点を重ねる。七林の1点リードで前半を終える。

3Qに入り、翔凜は#44高橋優のインサイドや#87池邊のドライブで着実に得点する。七林も#12鈴木のジャンプショットで得点するが、翔凜のカバーの速いディフェンスに苦しみ、翔凜の5点リードで3Qを終える。

4Qに入り、七林は#14中北のスリーポイントなどで一気に得点し、残り5分で同点に追いつく。直後に#4伊東のスリーで逆転するが、翔凜も#44高橋優のドライブで得点し、僅差のまま4Q終盤へ進む。4Q残り6秒、七林2点リードで翔凜の#44高橋優がレイアップを決め、土壇場で追いつき、延長戦へ突入する。

延長開始直後に七林は#12鈴木の連続得点でリードを広げるが、翔凜も#39高橋侑のスリーで1点差に追いつく。その後、七林は#4伊東の連続得点でリードを広げ、48 - 53で七林が決勝進出及び関東大会の出場権を獲得した。最後まで懸命に戦った翔凜の選手たちの健闘を称えたい。

令和4年度第76回千葉県中学校総合体育大会 バスケットボール大会

男子準決勝 戦評

〔男子準決勝〕

		17-5		
		5-19		銚子市立
八千代松陰中学校	65		37	銚子中学校
		20-7		
(八千代)		23-6		(東総)

【評】

第1Q開始早々、八千代松陰#6宮野が得点。対する銚子は#4田中がフリースローで得点する。八千代松陰は、リバウンドからの速い展開で得点を重ね、銚子は#17鈴木のドライブを起点に攻撃。第2Qに入り、銚子は#17鈴木のドライブ、#5辻谷の速攻、#16加瀬の3ポイントなどで連続得点。八千代松陰のタイムアウト後も銚子の勢いが止まらず、#4田中のドライブで同点、#17鈴木のバスケットカウントで逆転する。

第3Q、八千代松陰は、キックアウトからの3ポイントで逆転すると、ハンドオフから#7千葉のレイアップ、#6宮野のドライブなどで連続得点。さらに八千代松陰#8尾崎が3ポイントを決め、突き放す。銚子も#4田中、#17鈴木の1on1で食い下がる。第4Q、銚子はオールコートマンツーマンでプレッシャーをかける。対する八千代松陰は落ち着いたボール運びから、足を使ったカッティングプレーを巧みに展開しリードを守る。銚子も3ポイントやドライブで果敢に攻めるもその差は埋まらず試合終了。八千代松陰が決勝にコマを進めた。最後まであきらめず戦った銚子中の選手たちに拍手を送りたい。

〔男子準決勝〕

		11-8		
千葉市立		21-16		市原市立
真砂中学校	67		56	ちはら台南中学校
		16-16		
(千葉)		19-16		(市原)

【評】

第1Q、真砂はハーフコートマンツーマン、ちはら台南はオールコートマンツーマンでスタート。互いに185cm超の長身選手を有する両チームは、インサイドを固く守り合い、拮抗しロースコアの展開となる。第2Q、ちはら台南はプレスディフェンスから流れをつくり、#4谷本のドライブからのジャンプショットで点差を詰める。対する真砂は#10池田のドライブ、#8子安の3ポイントを中心に得点を重ね、真砂リードで後半へ。

第3Q、真砂は#6石川の3ポイントで先制。ちはら台南は#6栗原が攻守ともに活躍を見せ、流れを作る。ちはら台南は、オフenseでも足を使い、スペースを巧みに使ってチャンスをつかおうと奮闘するも、真砂も踏ん張りその差は動かない。第4Q、ちはら台南は再びオールコートプレスから流れをつかもうと奮闘するも、真砂は慌てずに#10池田を中心に落ちたボール運び、オフenseを展開。ちはら台南は3ポイントで食い下がるも、そのまま試合終了。真砂中が決勝と関東大会出場の切符を手にした。最後まであきらめないプレーで会場を魅了したちはら台南中の選手たちに大きな拍手が送られた。

第76回 千葉県中学校総合体育大会 バasketボール大会

男女決勝 戦評

〔女子決勝〕

		21-12		
		20-9		船橋市立
昭和学院中学校	85		41	七林中学校
		24-11		
(市川・浦安)		20-9		(船橋)

【評】

第1Q, 昭和学院は#5藤松のジャンプシュートで先制すると, #7山本, #5藤松がゴールに向かって果敢にドライブ。七林は#6篠塚の3ポイントシュート, #12鈴木のドライブで応戦。さらに七林は#4伊東の粘り強いリバウンドからの得点でつなぐも, 昭和学院は#7山本のジャンプシュートや#5藤松のドライブが効果的に決まりリードを奪う。第2Q, 昭和学院は#4石井が立て続けにシュートを沈めると, #8山崎のレイアップ, #7山本の3ポイントで引き離す。七林はタイムアウトで流れを切るも, 昭和学院の激しいディフェンスに, 攻めあぐねる。昭和学院は内外バランスよく得点。七林も#5中尾の3ポイントがよく決まり, 後半へ。

第3Q, 追いかける七林は#12鈴木, #6篠塚の3ポイントを沈めるのに対し, 昭和学院は高い位置でボールを奪い速い展開から流れを作る。昭和学院は#8山崎の3ポイントやドライブがよく決まり, リードを広げる。第4Qに入っても, 昭和学院の猛攻が続くも, 七林の選手たちはあきらめることなくボールに食らいつく。試合はそのまま昭和学院のリードで終了。昭和学院は2年連続の栄光を手にした。試合後には, 最後まで戦い抜いた両チームに, 会場から温かい拍手が送られた。両チームの健闘を称えとともに, 関東大会での活躍を期待したい。

〔男子決勝〕

		17-9		
		15-24		千葉市立
八千代松陰中学校	56		57	真砂中学校
		8-11		
(八千代)		16-13		(千葉)

【評】

令和元年度, 3年度と連覇を狙う八千代松陰中学校と9年ぶり2度目の優勝を狙う真砂中学校の決勝戦。両チームハーフコートマンツーマンからスタート。第1Q序盤, 八千代松陰#7千葉の3ポイントや1on1で主導権を握る。対する真砂は#10池田の力強いプレーで対抗するも, 八千代松陰の粘り強いディフェンスで流れをつかめない。第2Q, 真砂が速い展開のオフェンスから#8子安, #10池田の連続得点で追い上げを見せる。八千代松陰も#4田中, #5小針のドライブで得点するも, 真砂が#6石川の2連続3ポイント逆転に成功。

第3Q, 序盤は両チームとも我慢の展開。八千代松陰はカッティングプレー, 真砂はハイ・ロープレーを起点にオフェンスを組み立てようとする。一進一退の展開のまま試合は最終Qへ。勝負の第4Q, 真砂は#4キャパティの3ポイントを決め差を広げようとするも, 八千代松陰は#7千葉のドライブ, #5小針のジャンプシュートで逆転に成功。さらに八千代松陰は足を動かしてプレッシャーを強め, #4田中, #7千葉の連続得点で突き放しにかかる。真砂も最後まであきらめずオールコートでプレッシャーをかけ, 真砂#5大野のスティールからファウルをもらいフリースローを2本とも決め, これが決勝点。真砂が優勝を決めた。

最後までどちらが勝つかわからない, 決勝にふさわしい素晴らしい試合となった。両チームの関東大会での活躍を期待したい。